

令和5年度 公認中級・上級パラスポーツ指導員 育成研修会【第2部】

『公認パラスポーツ指導員の役割を考える』【演習】

日程：令和6年2月10日（土）13：00～17：20

【概要】公認パラスポーツ指導員の役割を見つめなおすとともに、実際の地域で求められる指導員や、目指す指導員像を受講者同士のワークを通して考える。また、日頃直面している課題や環境を整理して考える力を身に付ける。

午後から第2部が始まりました。演習方法は、4人前後で構成されたグループを中心に受講者同士での意見交換や、グループワーク等を行う時間を多く設けて進めていく、アクティブ・ラーニング方式で行われます。第1部の効果が早速活かせそうです！

3つに構成された各セッションでテーマと到達目標を設定し、セッション1（60分）では個人ワークとグループワーク、セッション2（55分）では各グループ1名が女王蜂として残り、他のメンバーはミツバチとなって他グループへ行き女王蜂から情報収集をするというワールドカフェ形式で課題の整理を行い、最後のセッション3（90分）で魚の骨に例え、指導（活動）環境を構成する要素を骨とする部分に身（整理された課題）を付けていく形式（フィッシュボーンダイアグラム）で進んでいきました。

3セッションで205分という大変ハードな演習でしたが、皆さんすごい集中力で魚を完成させ、最後の説明ではそれぞれ素敵な魚が出来上がりました！

とてもハードで内容の濃い研修1日目が終了しました。

投稿責任者 梅田 和平（山口県パラスポーツ指導者協議会 情報部会長）



